

2024年3月29日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社ウイルプラスホールディングスへの
「サステナビリティ・リンク・ローン」の実施について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、株式会社ウイルプラスホールディングス（代表取締役社長：成瀬 隆章）に対し、サステナビリティ・リンクローン（以下「SLL」）を実施いたしました。

SLL は、借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

ウイルプラスグループは「輸入車のある生活を提案し、より多くの皆様と豊かさ・楽しさ・喜びを分かち合い、関わるすべての人々を温かい笑顔に変えていく挑戦を続ける」を企業理念として掲げ、グループ企業4社、10ブランドを扱う輸入車正規ディーラーとして国内39店舗（2024年3月29日時点）を展開しています。中長期戦略では、「社会的価値向上」と「企業価値向上」の両立を目指すことを掲げ、「2030年度温室効果ガス（GHG）排出量（Scope1+Scope2）を2022年度比50%削減」することをKPIに選定し、輸入車販売業界における気候変動問題解決のリーディングカンパニーを目指すことを公表しています。本ローンで定めるSPTは、国内自動車産業の脱炭素化に貢献すると考えています。また、本件では、SPT達成への動機付けとして、SPT達成度合いに応じて金利条件が連動する貸出条件が設定されています。

（SPT）2028年度 GHG 排出原単位（Scope1+Scope2/店舗当たり）を2022年度比37.5%削減（年率6.25%削減）

本ローンは、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2023年2月改定）」、並びに、環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2022年版）」との適合性及び設定したSPTsの妥当性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）から第三者評価を取得しています。

【本ローンの概要】

契約締結日	2024年3月27日
実行日	2024年3月29日
貸付人	三井住友銀行
契約期間	5年

(参考)

株式会社ウイルプラスホールディングス ホームページ

<https://www.willplus.co.jp/>

をご参照ください。

株式会社格付投資情報センター ホームページ

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サステナブルソリューション部

TEL：03-4333-6966

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。